

指定管理者評価シート

事業名	身体障害者福祉センター費	所管課(電話番号)	保健福祉局障がい保健福祉部障がい者更生相談所(641-8852)
-----	--------------	-----------	----------------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市身体障害者福祉センター	所在地	札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1
開設時期	A棟 昭和53年8月1日 B棟 昭和62年4月1日(増築)	延床面積	A棟 3,427.56㎡ B棟 1,848.75㎡ 合計 5,276.31㎡
目的	身体障がい者の福祉の増進を図ることを目的とする。		
事業概要	(1) 各種相談(就職相談、結婚相談、身の上相談)の実施 (2) 機能回復訓練、音声機能訓練、失語症言語訓練及びオストメイト社会生活訓練の実施 (3) 各種行事、活動育成事業、各種教養講習会やスポーツ教室の講習会等の実施 (4) 身体障害者福祉専用バスの運営事業 (5) 受付案内、図書コーナー等施設の利用等に関する業務 (6) 自主事業(食堂運営)の実施 (7) 障害者社会参加推進センター運営事業 (8) その他福祉センターの設置目的を達成するために必要な業務		
主要施設	体育館、卓球室、研修室、第1～3会議室、和室、大会議室、料理実習室、陶芸室、機能回復訓練室、札幌市障がい者更生相談所事務室、各団体事務室(5室)、食堂		
2 指定管理者			
名称	公益社団法人 札幌市身体障害者福祉協会		
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		
募集方法	理由: 当該施設の設置目的と団体の設置目的が一致しており、関係団体との連携による効率的な運営を図ることができるため。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 総括管理業務 (2) 施設・設備等の維持及び管理に関する業務 (3) 施設における事業の計画及び実施に関する業務 (4) 障害者社会参加推進センター運営に関する業務 (5) 施設の利用等に関する業務 (6) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和6年度管理業務等の検証

項 目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 (1)札幌市の公の施設であることを常に念頭におき、市民の福祉の増進に努め、市民の公平な利用に供するよう管理運営を行う。 (2) 施設の設置目的等に資するよう適切な管理運営を行う。 (3)「さっぽろ障がい者プラン」に定める目標の達成その他札幌市の障がい福祉政策との整合性を図りながら施設の管理運営を行う。 (4)サービス水準の維持向上に努め、安定的かつ継続的なサービスの提供がなされるよう管理運営を行う。 (5)利用者や地域住民の声を常に把握し、施設の管理運営に反映させる。 (6)最少の経費で最大の効果を上げるよう管理運営の効率化に努める。	基本方針に沿って適切な運営管理に努めた。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr><tr><td colspan="4">基本方針に沿って適切に管理運営を行っていた。</td></tr></table>	A	B	C	D	基本方針に沿って適切に管理運営を行っていた。			
	A		B	C	D						
	基本方針に沿って適切に管理運営を行っていた。										
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 市民の障がい者福祉増進のための身近な存在として愛され親しまれる施設として、障がいによる差別がなく誰もが安心して利用できる施設運営を行うことが重要であると考え、次のことを基本に据え平等利用の確保を図る。 (1)人に優しく、心の通い合うサービスの提供 (2)誰もが分け隔てなく安心して等しく利用できる施設づくり		利用される方の人権を尊重し、それぞれの障がいに配慮し、誰もが安心して利用できる施設運営に努めた。	方針に沿った適切な運営が実施されていた。							
	▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 (1) 消灯や適正な温度設定を行うことにより、電気使用量、重油使用量の節約に努めるとともに、センター事務室で一括管理を行う。 (2) 空気調和設備の冷暖房温度を夏26度・冬24度を基準温度として設定管理する。 (3) ボイラーの負荷率を100%に設定管理しボイラーの不完全燃焼の防止を図る。 (4) 所有する車両のアイドリングを可能な限り抑制し、排気ガス排出の減少を図る。 (5) 職員に対し、温度管理への協力を強く求める。また、ロードヒーティングの使用電気料を抑制するため、気象情報を適切に把握し稼働する。		エネルギーの節約に努めたが、空調設備の故障により一時期(冬)、基準温度を維持できない期間があった。	光熱費が高騰する中、使用量の節減を図り、環境負荷の低減を意識して対応していた。							
▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) (1) 業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定め、職員が分掌事務を確実に行うことで安定した管理業務を遂行する。 (2) 職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲を持って取組めるよう、安全衛生などを含め十分な労働環境を整える。	計画通り実施することができた。	適切に対応し、サービスの質の低下は見られなかった。									

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

業務の見直しを日常的、組織的に取組み、管理水準の維持向上に努める。

計画通り実施することができた。

適切に実施していた。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

清掃、警備、各保守点検業務について、仕様書のとおり実施した。日々の業務について日報の提出により履行確認を行った。

計画通り実施することができた。

計画に則り適切に実施していた。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 令和6年6月21日	・令和5年度の札幌市身体障害者福祉センターの利用状況について ・身障センターの節電の取組みについて
第2回 令和6年9月13日	・防災訓練について ・身障センター貸館の翌年度年間予約について
第3回 令和6年12月19日	・身障センター利用者アンケート調査について ・第1回防災訓練の報告について ・第2回防災訓練について
第4回 令和7年3月14日	・令和6年度身障センター利用者アンケート調査結果について ・第2回防災訓練の報告について ・令和6年度身障センター修繕報告について
<協議会メンバー> ・札幌市肢体障害者協会理事長 ・札幌市視覚障害者福祉協会会長 ・札幌市中途失聴・難聴者協会会長 ・札幌市障がい者更生相談所長・身体障がい相談係長・事務職員 ・札幌市身体障害者福祉協会会長・事務局長・次長・館長	

計画通り実施することができた。

運営協議会は仕様書に則り適切に実施していた。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

(1)他の業務と経理を明確に区分し、収支その他経理に関する記録等を整備する。

計画通り実施することができた。

法令等及び各種ガイドラインに則り適切に実施していた。

(2)指定管理に係る経費の収支については、独立した預金口座により管理する。

▽ 要望・苦情対応

特段の要望、苦情はなかった。

要望・苦情については対応し、札幌市へ報告することとしている。

適切に実施していた。

	▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) (1)記録 業務の実施に関する記録・帳簿等を整備、保管した。 (2)セルフモニタリング 身障センターの管理運営業務の実施状況について自ら監視・測定を行った。 (3)事業報告 協定で定めるところにより、「管理業務の実施状況報告書」等の各書類を札幌市に適宜提出した。 (4)札幌市の検査等への対応 施設の管理運営の一切に関する札幌市の検査・確認・要請等に誠実に対応した。 (5)自己評価の実施 施設の利用状況、セルフモニタリングの結果等を踏まえ、札幌市が定めるところにより、管理業務の自己評価を行い事業報告書の提出に合わせて札幌市に報告した。	計画通り実施することができた。	適切に実施していた。				
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) (1)職員が時間外労働・休日労働をした場合、法定割合の割増賃金を支払った。 (2)職員の労働時間は、週40時間、1日8時間を順守した。 (3)全ての職員は雇用保険、厚生年金、健康保険に加入し、必要な届出等も適宜適切に行った。 また、年1回定期健康診断を実施した。 (4)第三者委託により実施している業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。	計画通り実施することができた。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> 適切に実施していた。	A	B	C	D
A	B	C	D				
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) (1)利用者等の安全については、業務仕様書及び法令を遵守することにより確保した。 (2)拾得物の取り扱いについては、センター受付で保管し適切に管理し定期的に交番に届け出をし、サービスの向上に努める。 (3)損害賠償保険は仕様に適合したものに加入した。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) 清掃、警備、設備保守点検業務等について、仕様書のとおり実施した。主な修繕としては、誘導灯交換、空調設備修繕、トイレ修繕(便座交換・ウォシュレット修繕)、事務室等ドア交換などを行った。	計画通り実施することができた。 安全かつ安定した維持管理業務を遂行するとともに、利用者の安全に配慮した整備を行った。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> いずれの項目も適切に実施されていた。 仕様書に則り適切に実施されていた。	A	B	C	D
A	B	C	D				

	＜再委託業務＞ ・清掃業務委託 ・警備業務委託 ・空調・給排水・衛生設備保守管理業務委託 ・エレベーター保守管理業務委託 ・自動ドア保守点検業務委託 ・電話設備保守及び非常用呼出装置点検業務委託 ・自家用電気工作物保安管理業務委託 ・消防用設備等点検業務委託 ・塵芥処理業務委託 ・除排雪業務委託 ▽ 防災 11月と2月の2回防災訓練を実施した。11月の訓練については、身障センター自衛消防隊による消防総合訓練を行い、2月には出前講座で札幌市西消防署予防課長を講師として通報訓練(模擬)を実施した。	再委託業務の決定にあたっては、指名競争入札、見積合せを実施し、透明性を確保した。また、市内企業や福祉団体を積極的に活用した。 計画通り実施することができた。	令和6年度財務監査において適切に委託を実施していることを確認した。 適切に実施していた。																																																																						
(4)事業の計画・実施業務	▽学習機会の提供業務 ・教養講習会等事業 利用者ニーズを反映した多彩な講座を展開し、身体障害者の生涯学習意欲の向上を図った。 ＜実施状況＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th></th><th>令和5年度 回数／人数</th><th>令和6年度 回数／人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">創造的 活動</td><td>生花教室</td><td>15 / 43</td><td>15 / 34</td></tr> <tr> <td>短歌教室</td><td>12 / 51</td><td>12 / 62</td></tr> <tr> <td>陶芸教室</td><td>41 / 70</td><td>23 / 44</td></tr> <tr> <td>手芸教室（肢体）</td><td>20 / 60</td><td>22 / 66</td></tr> <tr> <td>手芸教室（中失）</td><td>9 / 40</td><td>11 / 42</td></tr> <tr> <td>絵画教室</td><td>24 / 112</td><td>24 / 126</td></tr> <tr> <td rowspan="6">社会適 応活動</td><td>手話教室（中失）</td><td>42 / 591</td><td>45 / 538</td></tr> <tr> <td>ペン字教室</td><td>22 / 155</td><td>22 / 124</td></tr> <tr> <td>料理教室（肢体）</td><td>7 / 72</td><td>6 / 56</td></tr> <tr> <td>料理教室（中失）</td><td>9 / 64</td><td>10 / 66</td></tr> <tr> <td>英会話教室</td><td>35 / 227</td><td>35 / 249</td></tr> <tr> <td>トータルコミ（中失）</td><td>5 / 122</td><td>5 / 139</td></tr> <tr> <td rowspan="5">シレ ク ン リ 活 動</td><td>民謡教室</td><td>43 / 250</td><td>37 / 181</td></tr> <tr> <td>カラオケ教室</td><td>12 / 66</td><td>12 / 97</td></tr> <tr> <td>囲碁教室</td><td>46 / 336</td><td>41 / 295</td></tr> <tr> <td>茶道教室（肢体）</td><td>23 / 65</td><td>24 / 101</td></tr> <tr> <td>健康づくり教室</td><td>1 / 3</td><td>0 / 0</td></tr> <tr> <td colspan="2">総 計</td><td>366 / 2,327</td><td>344 / 2,220</td></tr> </tbody> </table>			令和5年度 回数／人数	令和6年度 回数／人数	創造的 活動	生花教室	15 / 43	15 / 34	短歌教室	12 / 51	12 / 62	陶芸教室	41 / 70	23 / 44	手芸教室（肢体）	20 / 60	22 / 66	手芸教室（中失）	9 / 40	11 / 42	絵画教室	24 / 112	24 / 126	社会適 応活動	手話教室（中失）	42 / 591	45 / 538	ペン字教室	22 / 155	22 / 124	料理教室（肢体）	7 / 72	6 / 56	料理教室（中失）	9 / 64	10 / 66	英会話教室	35 / 227	35 / 249	トータルコミ（中失）	5 / 122	5 / 139	シレ ク ン リ 活 動	民謡教室	43 / 250	37 / 181	カラオケ教室	12 / 66	12 / 97	囲碁教室	46 / 336	41 / 295	茶道教室（肢体）	23 / 65	24 / 101	健康づくり教室	1 / 3	0 / 0	総 計		366 / 2,327	344 / 2,220	計画通り実施することができた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> 要求水準には到達していないが、計画的な実施に努めていた。今後も利用者の要望に応える等し、利用者増加等に向けて取り組むこと。	A	B	C	D				
		令和5年度 回数／人数	令和6年度 回数／人数																																																																						
創造的 活動	生花教室	15 / 43	15 / 34																																																																						
	短歌教室	12 / 51	12 / 62																																																																						
	陶芸教室	41 / 70	23 / 44																																																																						
	手芸教室（肢体）	20 / 60	22 / 66																																																																						
	手芸教室（中失）	9 / 40	11 / 42																																																																						
	絵画教室	24 / 112	24 / 126																																																																						
社会適 応活動	手話教室（中失）	42 / 591	45 / 538																																																																						
	ペン字教室	22 / 155	22 / 124																																																																						
	料理教室（肢体）	7 / 72	6 / 56																																																																						
	料理教室（中失）	9 / 64	10 / 66																																																																						
	英会話教室	35 / 227	35 / 249																																																																						
	トータルコミ（中失）	5 / 122	5 / 139																																																																						
シレ ク ン リ 活 動	民謡教室	43 / 250	37 / 181																																																																						
	カラオケ教室	12 / 66	12 / 97																																																																						
	囲碁教室	46 / 336	41 / 295																																																																						
	茶道教室（肢体）	23 / 65	24 / 101																																																																						
	健康づくり教室	1 / 3	0 / 0																																																																						
総 計		366 / 2,327	344 / 2,220																																																																						
A	B	C	D																																																																						

・文化活動育成事業
障がい者の社会活動への参加促進と生きがいの高揚を目的に、自主的に活動している文化クラブに対して活動費の助成を行った。

<令和6年度助成クラブ内訳>

クラブ名	活動状況
壺石会 (囲碁)	・毎週月曜日 13:00~17:00 ・日常的な囲碁研究や大会の開催。
二十四軒 陶芸 サークル	・木曜日~土曜日 ・花瓶や壺などの製作実施及び文化祭での作品展示。

・スポーツ教室の開催
スポーツを通じて機能回復訓練や健康・体力増進を図るとともに、社会への積極的な参加促進を図った。

<実施状況>

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
卓球 教室	実施回数	4	24	24	24
	延べ人数	29	235	256	234
リ ア ー 教 室 エ	実施回数	0	16	22	15
	延べ人数	0	58	69	53
水 泳 教 室	実施回数	32	45	47	45
	延べ人数	129	253	277	260

・スポーツ活動育成事業
障がい者の社会活動への参加促進と生きがいの高揚を目的に活動しているスポーツクラブに対して活動費の助成を行った。

<令和6年度助成クラブ内訳>

- ・札幌ノースウィンド(車いすバスケット)
- ・札幌ハンディキャップテニスクラブ(車いすテニス)
- ・札幌市障害者卓球クラブアクティヴ24
- ・ラブリー(水泳)
- ・札幌身体障害者パークゴルフクラブ
- ・ドリームボッチャ札幌
- ・中失協ゲートボール部
- ・中失協ボウリングクラブ

計画通り実施することができた。

適切に実施していた。

計画通り実施することができた。

要求水準を上回る回数を実施できていた。

計画通り8団体への助成を実施することができた。

適切に実施していた。

・機能回復訓練
理学療法士・物理療法担当者の指導のもと実施した。

		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
動 運 作 動 ・ 日 療 常	実施回数	0	95	99	100
	延べ人数	0	413	435	383
水 浴 訓 練	実施回数	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0
自 主 訓 練	実施回数	181	288	235	235
	延べ人数	243	691	743	841

・言葉の教室
失語症の人を対象にグループ討論会などを通して総合的に言語訓練を行った。

＜実施状況＞

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
実施回数	6	12	12	12
延べ人数	60	158	203	203

・失語症聴能言語訓練
指導員1名を配し、失語症障がい者を対象に自立促進と社会生活への適応力を高めることを目的に、発声や発語等の訓練を行った。

＜実施状況＞

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
実施回数	37	38	39	39
延べ人数	112	75	116	67

・音声機能訓練・指導者育成
疾病などによって喉頭を摘出して音声機能を失った人を対象に、コミュニケーションの円滑化を進め社会参加の促進を目的に発声訓練を行った。

＜実施状況＞

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
実施回数	0	21	22	22
延べ人数	0	294	206	169

計画通り実施することができた。

適切に実施されている。今後も、必要に応じて適宜、備品等を更新するなど、利用しやすい環境づくりに努めること。

計画通り実施することができた。

要求水準を達成しており、適切に実施していた。

計画通り実施することができた。

要求水準には到達していないが、計画的な実施に努め、適切に実施していた。

計画通り実施することができた。

要求水準には到達していないが、計画的な実施に努め、適切に実施していた。

・オストメイト社会生活訓練
 ストーマ用装具を利用している人やその家族を対象に、社会生活に必要な知識を習得し、不安を取り除くことで社会参加の促進を図るための相談会を実施した。

<実施状況>

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
実施回数	2	6	11	10
延べ人数	31	75	171	164

・障がいのある方の各種相談に応じ、必要な助言・指導を行っている。

<実施状況>

単位:人

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
就職相談	0	21	0	0
就職件数	0	0	0	0
結婚相談	1	4	0	1
身の上相談等	1	17	18	14

計画通り実施することができた。

適切に実施していた。

関係機関と連携し対応することができた。

適切に実施していた。

(5)施設利用に関する業務

▽ ☆通常使用目的

(人)

室名	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
体育館	2,859	9,678	9,880	9,183
卓球室	934	2,831	3,398	3,082
研修室	1,180	3,865	4,185	4,391
第1会議室	124	935	730	895
第2会議室	61	477	596	665
第3会議室	54	907	1,012	1,224
音楽室	223	-	-	-
和室	34	1,667	1,532	1,405
大会議室	1,289	10,578	13,169	13,898
合計	6,758	30,938	34,502	34,743

☆特定使用目的

(人)

室名	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
料理実習室	0	194	288	258
陶芸実習室	315	1,294	1,240	877
パソコン室	14	-	-	-
合計	329	1,488	1,528	1,135

利用者の高齢化が進んでいるなか、前年度と同程度の利用があった。

A B C D
 適切に実施していた。今後は各種媒体を利用する等し、PRに努め、利用者数増に向けた取り組みを行うこと。

▽ ☆通常使用目的 (％)

室 名	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
体育館	30.0	62.0	64.3	57.6
卓球室	16.5	27.6	29.7	29.5
研修室	23.7	42.9	46.0	47.1
第1会議室	6.7	34.4	31.3	32.9
第2会議室	3.0	15.2	18.4	17.7
第3会議室	3.2	20.5	24.6	24.8
音楽室	7.4	—	—	—
和室	0.9	29.5	27.2	23.6
大会議室	15.8	67.0	76.0	74.2

☆特定使用目的

室 名	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
料理実習室	0.0	4.3	6.9	8.4
陶芸実習室	12.2	28.9	25.0	18.3
パソコン室	0.4	—	—	—

・身体障害者福祉専用バス（福祉バス）の運行
身体障がい者の行事等への交通移動支援として、車いすリフト付きバス及び福祉車両（リフト付きワンボックス）を運行し、身体障がい者の社会参加促進を図った。

前年度を若干上回る利用があった。適切に実施していた。

<利用状況>

バ ス		R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
大 型	件数	57	121	109	132
	人数	1,072	2,364	2,406	3,135
	走行距離	3,342	7,805	7,416	8,051
	稼働率	23.55	49.79	44.86	54.32
中 型	件数	47	92	143	147
	人数	535	1,700	2,234	2,264
	走行距離	3,072	5,937	9,755	11,061
	稼働率	19.42	37.86	58.85	60.49

福祉車両 (リフト付ワンボックス)		R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
1号	件数	5	19	29	39
	人数	25	76	139	180
	走行距離	139	433	1,412	2,016
	稼働率	0.82	7.82	11.93	16.05
2号	件数	1	0	2	2
	人数	5	0	8	6
	走行距離	30	0	168	42
	稼働率	0.41	0.00	0.82	0.82

・ 障害者社会参加推進センター運営事業

＜身体障害者関係各種会議（研修会）への出席＞

(1) 日本身体障害者団体連合会理事会・評議会

(正副会長会議)

令和6年 4月23日（オンライン開催）
 令和6年 5月 1日（オンライン開催）
 令和6年 6月14日（オンライン開催）
 令和6年 7月16日（オンライン開催）
 令和6年 9月 4日（オンライン開催）
 令和6年 9月18日（オンライン開催）
 令和6年 9月30日（オンライン開催）
 令和6年11月21日（オンライン開催）
 令和7年 2月 4日（オンライン開催）

(理事会)

令和6年 5月16日（オンライン開催）
 令和6年12月 6日（オンライン開催）

(評議員会)

令和6年 9月 5日（オンライン開催）
 令和6年12月23日（オンライン開催）

(2) 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会

令和6年 7月25日～26日（岩手県で開催）

(3) 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会

(協議会)

令和6年 9月 5日（大阪市で開催）

(団体長会議)

令和7年 2月 7日（京都市で開催）

＜身体障害者関係各種研修会の開催＞

・ 東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会（札幌開催）

兼身体障害者相談員・知的障害者相談員合同研修会の開催

令和6年10月18日 ホテルライフオー・札幌

＜民生・児童委員・地区福祉団体との懇談会出席＞

・ 令和6年度実施なし

オンライン開催などによりほぼ計画通り参加・実施することができた。

適切に実施していた。次年度以降も引き続き社会参加福祉事業の実施や、当該事業実施に必要な情報収集・調査・研究等を実施し、事業目的の達成を期待したい。

	<札幌市障害者社会参加推進協議会> 令和6年8月7日(身障センターで開催) 障害者週間記念事業等について情報交換を行った。 <構成団体> 身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族連合会、肢体障害者協会、視覚障害者福祉協会、聴覚障害者協会、知的障がい福祉協会、社会福祉協議会、精神障害回復者クラブ連合会、札幌市(障がい福祉課)										
(6)付随業務	▽ 広報業務 施設のPRや情報提供のため、ホームページの更新等を行った。利用者サービスの向上とウェブアクセシビリティの確保に取り組んだ。 ▽ 身体障害者福祉月間行事等 毎年10月を「身体障害者福祉月間」とし、身体に障がいのある方の社会参加の促進や身体障がい者に対する市民の理解を深めていくことを目的に各種事業を実施した。 (1)文化祭 日ごろの障がい者の文化活動の紹介と地域の方々と交流を目的に、作品展示や楽器演奏会、バザー等を実施した。 (2)金婚・銀婚をねぎらう会 結婚25年・50年を迎えた人のお祝いと、その労をねぎらい対象者6組に記念品を贈呈した。 (3)身体障害者自立更生者等表彰 障がいを克服し、模範的自立更生を遂げた方に対し、これまでの労をねぎらい、表彰を行った。(視覚障害者福祉協会・肢体協会・中失協会合同文化祭と併せて実施) ▽ 引継ぎ業務 該当なし	計画通り実施することができた。 計画通り実施することができた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 適切に実施していた。今後もより積極的かつ計画的にPRに努め、利用促進に向けた取り組みを行うこと。 適切に実施していた。	A	B	C	D				
A	B	C	D								
2 自主事業その他											
▽ 自主事業	冷凍自動販売機による食事提供業務を行っている。それにより、開館時間内は常時食事の提供を行えるようになった。	計画通り実施することができた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 計画的かつ適切に実施していた。	A	B	C	D				
A	B	C	D								
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	警備、保守点検業務等の再委託は市内の企業に、清掃業務は知的障がい者を雇用している社会福祉法人に発注した。	計画通り実施することができた。	適切に実施していた。								
3 利用者の満足度											
▽ 利用者アンケートの結果	実施期間: 令和7年1月20日～令和7年2月19日 対象者: 窓口来所者、教室参加者、リハビリ参加者、部屋利用者 配布枚数: 240枚(墨字200枚、点字版10枚、拡大版30枚) 回答枚数: 166枚(回答率69.2%) ・センター全体の満足度は満足・やや満足の回答が約90%であった。 ・接遇については良い・やや良いの回答が約92%であった。 ・館内設備については満足・やや満足の回答が約75%であった。 ・教室の運営については満足・やや満足の回答が約57%であつ	計画通り実施することができた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 適切に実施していた。今後も引き続き、可能なかぎり利用者の要望に応えられるよう努めること。	A	B	C	D				
A	B	C	D								

利用者からの
意見・要望
とその対応

【要望】

- ・足元が寒い。(床暖になってないから)マヒがあるのでなおさらです
- ・夏はエアコンを付けてほしい。
- ・夏は暑い 冬は寒い。
- ・2Fの作業室の冷房が温度コントロールが出来ず、暑さ、寒さがつらいです。
- ・へやの温度が、21℃ 20℃は、寒すぎます年寄が、多いのであたたかくしてほしいです。
- ・体育館の空調(気温)の調整を早目におねがいたい。
- ・体育館が寒い。

【対応】

・空調・暖房関係につきましては、廊下を除く各部屋には空調設備を設置しており、基本夏26度、冬24度で運転するようにしております。お部屋を利用して、寒い、暑いと感じた場合は、遠慮なくセンター事務室にお申し付けください。できる限り要望に沿えるよう調整します。

また、体育館につきましては、利用があるときはなるべく早めに暖房を入れるようにいたしますが、床暖しか暖房設備がないため、暖まるまで時間を要しますこともご理解くださるようお願いいたします。

【要望】

- ・視覚障害者としてブラックボード(黒板)を希望します。白板より黒板が見やすいのです。現在ではもう無理なものでしょうね！
- ・和室につくえ等を入れないでほしい。
- ・トイレの個室に荷物置き場があると助かります。
- ・トイレをすべて洋式にしてほしい。
- ・館内案内のモニターがあれば良い。(1Fに)

【対応】

・館内の黒板につきましては、チョークの粉塵による呼吸器の刺激も考慮し、ホワイトボードに切り替えをしていったところですので、何卒ご理解願います。

・和室の机におきましては、センター受付にご相談いただければ対応したいと考えます。

・トイレの洋式化については、今後検討していきたい。また、トイレの荷物置き場については、既に設置しております個室をご利用ください。

・館内案内モニターにつきましては、現在検討中でございます。

【要望】

- ・各種教室のテーマをもっと多くして欲しい。例えば料理教室とか、マージャン教室とか、スマホの仕方、Lineのやり方とか。
- ・スポーツ教室があると うれしい。
- ・障がいがあっても、ダンスの好きな人はいます。鏡のある教室があると良いと思います。

【対応】

・教室の種類については、今後増やしていきたいと考えておりますので、ご希望があればご意見をお聞かせください。

【要望】

- ・冬場正面駐車場と道路の雪による段差が不便。(車イス、車利用時)

【対応】

・除雪につきましては、例年センター職員も段差解消に努力し、区土木部、除雪センターに依頼し段差解消を図っているところです。今後も関係機関の協力を得ながら段差解消に努めていきます。

利用者からの要望については、真摯に受け止め対応している。指定管理者で対応が困難な者については、その都度札幌市と協議して対応することとしている。

4 収支状況					
▽ 収支 (千円)					
項目	R6年度計画	R6年度決算	差(決算-計画)		
収入	115,422	118,980	3,558	概ね予算に沿って 実行することができ た。	委託業務費の増 加については、仕 様書の要求水準 を満たしつつ、委 託内容や委託先 を精査して引き続 き対応すること。 光熱費の高騰に についても引き続 き節減に努めるこ と。
指定管理業務収入	115,222	118,363	3,141		
指定管理費	115,222	118,355	3,133		
利用料金			0		
その他	0	8	8		
自主事業収入	200	617	417		
支出	114,653	119,397	4,744		
指定管理業務支出	114,403	118,651	4,248		
自主事業支出	250	746	496		
収入-支出	769	▲ 417	▲ 1,186		
利益還元			0		
法人税等			0		
純利益	769	▲ 165	▲ 934		
▽ 説明					
令和6年度では、指定管理に係る業務を円滑に執行するべく、事務所内の機材、インフラの整備、以前より破損があった会議室の机の更新等により消耗品費の支出が増加した。					
また、他の要因としては、経年劣化による大型福祉バスの修繕費の支出が増加した。					
自主事業である冷凍自販機での食事提供については、定期的に商品の入れ替えを行い、利用者の反応を見ることで売り上げが伸び、僅かではあるが売り上げが仕入金額を上回った。					

<確認項目> ※評価項目ではありません。			
▽ 安定経営能力の維持 法人の管理運営資金として十分な固定資産を保有しており、安定経営能力を維持している。		適	不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)については適正に実施した。		適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
センターの利用については、前年度とほぼ同程度であった。今後も引き続き利用増加のためにアンケート結果を分析し、ニーズに合った施設運営に努めていきたい。	新規教室の計画・誘致 広報活動の計画・実施 計画的な修繕の実施

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
令和6年度においてはコロナ前の7割程度しか利用者は戻っていない。よって、これまでの利用者のみならず、センターの利用をしていない若者や新しいニーズの掘り起こしという意味でアイデアを出して利用促進に取り組むとともに、従来以上に積極的に施設利用を促進する広報活動を展開したり、各種イベントの開催・誘致、福祉バス等の閑散期の利用者掘り起こしなど、利用者数増に向けた取組に期待したい。 自主事業である冷凍自販機での食事提供については、定期的に商品の入れ替えを行い売り上げが伸びたことは、利用者の要望を把握し良好な管理運営がなされたものと判断できる。 光熱費の高騰に対しても省エネへの計画的な取組を行い、施設内の各種修繕等に迅速に対応していた点も同様に良好であったと判断する。	指定管理者が重点取組事項で掲げているように、利用者数増に向けた広報活動や新規取組の計画的な誘致・実施については喫緊の課題であることから、これまでの広報手法にとらわれることなく、新たな手法についても積極的にを行い、利用者数増に取り組むこと。